

塔の上のラプンツェル (2010)

TANGLED

メディア 映画 アニメ

ジャンル ファンタジー アドベンチャー ドラマ

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 101分

初公開日 2011/03/12

公開情報 ディズニー

映倫 G

【解説】

ディズニー長編アニメーションの記念すべき50作目となるファンタジー・アドベンチャー。髪長姫の名でも知られるグリム童話の“ラプンツェル”を映画化。魔法の長い髪を持ち、18年間一度も外へ出たことのない少女が、お尋ね者の大泥棒と共に未知なる外の世界へ繰り出すさまを描く。声の出演は「恋とスフレと娘とわたし」のマンディ・ムーア。一方、日本語吹替え版では人気アイドルの中川翔子が担当。監督はこれが劇場長編初メガホンのネイサン・グレノと「ボルト」のバイロン・ハワード。

驚くほど長い魔法の髪を持つ少女ラプンツェル。深い森に囲まれた高い塔の上に住む彼女は、外は“恐ろしい世界”だから絶対に出るな、と言う母親の教えから、18年もの間、一度も外の世界を知ることなく生きてきた。しかし、好奇心旺盛なラプンツェルは、いつか必ず外の世界へ出て、毎年誕生日になると夜空に現われる神秘的な“灯り”の正体を確かめることを夢見ていたのだった。そんな彼女は18歳の誕生日前日、王冠を盗み追っ手を逃れようと塔に迷い込んだ大泥棒フリンと遭遇、その魔法の髪で彼を捕らえる。そして、自分を塔から連れ出し、“灯り”の場所まで案内させることを条件に解放する。こうして、ついに外の世界へ飛び出したラプンツェル。そこは恐ろしい世界ではなく、美しい自然に溢れ、街では人々が楽しそうに暮らしていた。数々の危機を乗り越えながら“灯り”の場所を目指す2人。だがその先には、ラプンツェルの思いもよらぬ運命が待ち受けていた…。

【クレジット】

監督	ネイサン・グレノ	Nathan Greno	
	バイロン・ハワード	Byron Howard	
製作	ロイ・コンリ	Roy Conli	
製作総指揮	ジョン・ラセター	John Lasseter	
	グレン・キーン	Glen Keane	
脚本	ダン・フォーゲルマン	Dan Fogelman	
作詞	グレン・スレイター	Glenn Slater	
音楽	アラン・メンケン	Alan Menken	
アニメーションスーパーバイザー	グレン・キーン	Glen Keane	
声の出演	マンディ・ムーア	Mandy Moore	ラプンツェル
	ザカリー・リーヴァイ	Zachary Levi	フリン・ライダー
	ドナ・マーフィ	Donna Murphy	ゴートル
	ブラッド・ギャレット	Brad Garrett	フックハンド
	ジェフリー・タンバー	Jeffrey Tambor	ビッグノーズ
	M・C・ゲイニー	M.C. Gainey	警護隊長
	ポール・F・トンプキンス	Paul F. Tompkins	ショーティー

声の出演（日本語吹替版）

ロン・パールマン	Ron Perlman	スタビントン兄弟
リチャード・キール	Richard Kiel	バルド
中川翔子		ラプンツェル
畠中洋		フリン・ライダー
剣幸		ゴートル
岡田誠		フックハンド
石原慎一		ビッグノーズ
佐山陽規		警護隊長
多田野曜平		ショーティー
飯島肇		スタビントン兄弟